



[右ページ写真、写真1]円形や曲線を多用したエントランス空間。訪れた人にリラックスできるイメージや、安心感を与えることができます。また、玄関部分に曲線を用いると良い氣を呼び込みやすくなります。[写真2]壁を曲線にできない場合でも、ステップ（階段）や下がり壁をアーチ型にすることで、曲線デザインを取り込むことは可能です。[写真3]アーチ型の垂れ壁を用いた床の間が印象的な和室。一般的に曲線が用いられることが少ない空間ですが、デザイン的にモダンな印象がプラスされ、現代的なイメージを感じさせてくれます。[写真4]通路が曲線形状となっているオフィスの通路。先が見えないようにすることで、訪れる人にワクワクするような期待感を与えてくれます。ただし暗い空間では不安感を与えてしまうので注意が必要です。[写真5]窓枠の連続したアーチ形状が印象的な戸建住宅。ガレージの下がり壁も大きなアーチ型になっており、全体のバランスがとれた外観デザインとなっています。



Feng-Shui Gallery

special edition vol.60

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『曲線のデザインがある内装』



**風水では曲線を用いたデザインが多く見られます
そうすることで柔らかさが生まれ、氣の流れが高まり
空間の質が高まります**

空間に曲線デザインを用いると、見た目の印象が柔らかくなり
包み込まれるような安心感を感じさせることができます。

また、空間の氣の流れがスムーズになりエネルギーを高めることができ
質の高い空間にすることが可能です。